

議員が聞いた！ 今とこれから

一般質問

一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。
令和5年9月定例会では12人の議員が一般質問を行いました。
(本文は質問者自身の原稿によるものです。)

質問者(質問順)

- 百瀬 友彦
- 上條 元康
- 小松 勝子
- 中村 努
- 小口 直実
- 平間 正治
- 小野 芳幸
- 青木 博文
- 小澤 彰一
- 石井 勉
- 山崎油美子
- 樋口千代子

※所管する担当課を掲載
していません。

質問者のすべての
質問事項は
ホームページで
確認できます。



政進会
もも せ
百瀬

とも ひこ
友彦

塩尻市の産業振興について

その他の
質問事項

- ▼ 空き家対策について
- ▼ 民生委員・児童委員の活動について

◆ワイン振興について

問 市は、塩尻ワインの質の高さをPRするプロモーションへと切り替えるとの事だが今後の具体的な活動計画とは。

答 首都圏ではハイクラスなホテルやレストラン向けのプロモーションを、中京圏では、年明け2月に名古屋市でワインPRイベントを計画している。
(観光課)

◆木曾漆器産業について

問 文化財修復事業を専門とする地域おこし協力隊員の導入を提案する。市の考えはどうか。

答 文化財修復チームのベテラン職人が現役のうちに受け入れ体制の確立等、仕組みづくりを検討していく。
(産業政策課)

◆要望

産地が持つ伝統的な修復技術や知識の継承は重要な課題であるため、地域おこし協力隊員の導入を前向きに検討いただ

きたい。

◆体育施設について

問 中央スポーツ公園駐車場内にある盛り土は、どのような経緯で置かれたものか。また、盛り土を撤去すれば駐車スペースを確保できると考えが市の見解はどうか。

答 盛り土は観覧席や車止め、雨水の流入防止のために設置している。盛土を撤去する事により駐車スペースは確保できるが、利用者の安全確保や施設の維持管理が重要であるため、現時点では盛り土の撤去は考えていない。今後、利用者からの意見を伺いながら研究していく。
(社会教育スポーツ課)



文化財修復作業現場と木曾漆器職人